平成16年3月期　第1四半期業績の概況（連結）

平成15年7月17日

上場会社名　株式会社電通国際情報サービス　（コード番号：4812　東証第1部）
（URL　http：//www.isid.co.jp）
代　表　者　代表取締役社長　瀧浪　壽太郎
問合せ先責任者　取締役常務執行役員　笠　健児　（TEL：(03) 3228-6160）

１．四半期業績の概況の作成等に係る事項

売上高の会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無：　無

２．平成16年3月期第1四半期業績の概況（平成15年4月1日～平成15年6月30日）

(1)連結売上高

（百万円未満切捨）

	百万円	%
16年3月第1四半期	11,572	7.7
15年3月第1四半期	10,746	-
(参考)15年3月期	70,813	

＊ご参考：単独売上高

（百万円未満切捨）

	百万円	%
16年3月第1四半期	8,326	10.7
15年3月第1四半期	7,520	-
(参考)15年3月期	54,331	

(注)売上高は、当該四半期までの累計値である。
パーセント表示は、前年同四半期比増減を示す。

［売上高に関する補足説明］

金融業向けソリューション事業においては、大手都市銀行に対する市場系ソリューション等複数のシステム構築プロジェクトの納品が実施されたこと等により、前年同期に比較し主としてシステム開発、ソフトウェア商品の売上が拡大いたしました。当事業の状況としましては、昨年末頃よりシステム構築に対する引き合いが徐々に増加しつつあるものの、全体として投資抑制傾向は継続しており、依然として厳しい事業環境となっております。

製造業向けソリューション事業では、株式会社アイティアイディコンサルティングの設計製造プロセス改革コンサルティングとCAEプロダクトを中心としたソリューション・ビジネスが堅調であり、ソフトウェア商品の売上が前年同期に比べ拡大いたしました。また、CAMプロダクトに対する需要の増大により、株式会社エスアイアイディを中心に業績を伸ばしております。生産系ERPの分野におきましても、順調に売上を拡大しております。

流通・サービス業向けソリューション事業においては、大手顧客向けシステム・インテグレーション・ビジネス分野およびCRM分野で着実に受注を獲得しており、システム開発、ソフト商品の売上におきまして堅調な結果となっております。しかしながら、価格競争等により事業環境は厳しい状況が継続しております。また、会計分野では、新連結会計パッケージ「STRAVIS」の開発を終了し、今後の業績拡大に向けて活発に営業活動を行なっております。

(2)当該四半期において企業集団の財政状態及び経営成績に重要な影響を与えた事象

該当する事象はございません。

３．平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

第1四半期の売上高は、概ね当初予想通りに推移しております。従って、中間期及び通期の業績につきましても、当初予想より変更ございません。

※ 上記は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づくものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以　上